



奈良県感染症情報

令和6年 第21週(5月20日～5月26日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

**手足口病
警報発令!**

今週の概要

- 細菌性食中毒
- 食中毒を予防するためには

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	6.09	(4.00)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	5.38	(5.44)	→	→	↗	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	4.65	(4.82)	↑	↗	↑	↗
4	新型コロナウイルス感染症	3.49	(3.35)	→	→	→	↑
5	RSウイルス感染症	2.29	(2.62)	↘	→	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

手足口病の定点当たり報告数が6.09で基準値「5」を超え**警報発令**となりました。県内全域で急増しています。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染で、保育施設や幼稚園では集団感染が起こりやすいです。主に夏に流行し、ほとんどの発病者は数日間のうちに治りますが、まれに中枢神経系の合併症や心筋炎、急性弛緩性麻痺など、さまざまな症状が出ることがあります。かかった子供の経過は注意深く観察してください。予防策は、流水と石けんでしっかりと手を洗う、タオルの共用は避ける、排泄物は適切に処理するなどです。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は4.65で、中部と南部では前週より増加しています。接触感染予防のため、うがいや手洗いなどを心がけましょう。細菌による感染症で、抗菌薬による治療が可能です。

◆ 細菌性食中毒 ◆

食中毒には、細菌やウイルス等によって腹痛・下痢・嘔吐などを発症する、感染症が含まれます。

食中毒の中でも、食品中や体内で一定数以上に増殖した細菌の感染や、細菌が増殖する際に産生した毒素によって引き起こされるものを細菌性食中毒とよびます。代表的な原因菌は、腸管出血性大腸菌(O157、O26、O111など)や黄色ブドウ球菌、カンピロバクター属菌、サルモネラ属菌などがあげられます。

これらの細菌の多くは、室温(約20℃)で活発に増殖し始め、人間の体温ぐらいの温度で増殖のスピードが最も速くなります。また、細菌の多くは湿気を好みます。そのため例年、梅雨時や夏期には特に細菌性食中毒の発生が多くなります。

◆ 食中毒を予防するためには ◆

① つけない

手に付着している雑菌を食品につけないように、調理や食事を始める前、トイレに行った後など、こまめに手を洗いましょう。また、生の肉や魚などに触れた器具から他のものへ菌が付着しないように、使用の都度きれいに洗浄し、できれば殺菌しましょう。器具の使い分けも効果的です。

② ふやさない

食べ物に付着した菌を増やさないためには、低温で保存することが重要です。肉や魚などの生鮮食品は、購入後できるだけ早く冷蔵庫に入れましょう。また、テイクアウトやデリバリーした食品も長時間室温で放置せず、早めに食べるようにしましょう。

③ やっつける

ほとんどの細菌は加熱によって死滅します。食品は中心部温度75℃、1分以上を目安にしっかり加熱しましょう。ふきんや調理器具は、洗剤でよく洗ってから熱湯をかけて殺菌すると効果的です。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 21 週 5 月 20 日 ~ 5 月 26 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ	12	5	4	1	1	1		
	(0.22)	(0.36)	(0.29)	(0.09)	(0.10)	(0.17)		
新型コロナウイルス感染症	192	36	35	24	55	42		
	(3.49)	(2.57)	(2.50)	(2.18)	(5.50)	(7.00)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	78	23	11	6	38			
	(2.29)	(2.56)	(1.22)	(0.86)	(6.33)			
咽頭結膜熱	13	2	5		6			
	(0.38)	(0.22)	(0.56)		(1.00)			
A群溶連菌咽頭炎	158	26	24	25	79	4		
	(4.65)	(2.89)	(2.67)	(3.57)	(13.17)	(1.33)		
感染性胃腸炎	183	48	50	36	44	5		
	(5.38)	(5.33)	(5.56)	(5.14)	(7.33)	(1.67)		
水痘	4	1	2			1		
	(0.12)	(0.11)	(0.22)			(0.33)		
手足口病	207	52	25	44	81	5		
	(6.09)	(5.78)	(2.78)	(6.29)	(13.50)	(1.67)		
伝染性紅斑								
突発性発しん	15	4	5	3	2	1		
	(0.44)	(0.44)	(0.56)	(0.43)	(0.33)	(0.33)		
ヘルパンギーナ	6	2	3		1			
	(0.18)	(0.22)	(0.33)		(0.17)			
流行性耳下腺炎	2	1				1		
	(0.06)	(0.11)				(0.33)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	5		1	4				
	(0.50)		(0.33)	(2.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2					2		
	(0.33)					(2.00)		
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、郡山1、中和1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(奈良市1) 梅毒1件(中和1) 播種性クリプトコックス症1件(奈良市1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	20
---------	---	--------------	----

❖ 第21週のトピックス ❖

IASR Vol.45, No.5 (No.531), May 2024 腸管出血性大腸菌感染症 2024年3月現在 (niid.go.jp)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-vol45/12682-idx531.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男				1		1	1		1					1	1						4	6289
	女								1	1					1	2		1				8	5442
新型コロナウイルス感染症	男		1	5			1	1					3	4	14	6	4	4	8	11	15	77	3603
	女		5	1	2			2			1		4	7	14	7	12	20	16	10	14	115	4152
RSウイルス感染症	男	3	4	12	16	5	1	1														42	656
	女	1	7	6	14	5	1	1							1							36	646
咽頭結膜熱	男			4	1				1													6	282
	女		2	1		2	1	1														7	249
A群溶連菌咽頭炎	男		2	3	14	7	8	10	8	9	4	9	7		1							82	1075
	女		2	1	7	9	6	17	7	8	7	3	8		1							76	862
感染性胃腸炎	男	1	3	12	8	10	10	12	11	11	5	6	6	5	3							103	2119
	女	2	5	4	8	9	9	7	4	6	5	4	10	1	6							80	1800
水痘	男	1																				1	33
	女					1				1			1									3	27
手足口病	男	1	8	50	27	9	4	2														101	398
	女	1	16	41	21	10	8	6	1	1	1											106	354
伝染性紅斑	男																						
	女																						
突発性発しん	男		2	4	1																	7	78
	女		1	6	1																	8	79
ヘルパンギーナ	男				2	1		1														4	15
	女			1					1													2	25
流行性耳下腺炎	男								1													1	9
	女																					1	6
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						1
流行性角結膜炎	男				1											1	1					3	64
	女																		1			2	64
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男			2																		2	5
	女																						2
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

